

会議記録

令和4年6月2日

- 会議名 丹波市市島地域市立小学校統合準備委員会
第5回竹田・前山地域部会
- 日時 令和4年5月30日（月）19:30～21:00
- 場所 ライフピアいちじま
- 出席者 委員（R4）：青木修、余田義信、笹倉博、山邊敦、荻野幸広、藤田泰生、
溝部康祐、余田亜美、足立和宏、吉見典彦、余田淳子
委員（R3）：吉見祐也、井上直人、荻野有希、足立三友紀、四方まどか
事務局：池内次長、足立次長、船越係長、小田、畑中

●内 容

1 統合の時期及び場所について

《校舎見学で寄せられた感想》

○竹田小学校について

- ・前山小より教室が広い。
- ・築年数の割に古くない。
- ・体育館がきれいである。
- ・他の学年と一緒に階に教室があるので交流できて良い。
- ・教室の人数が増えるが、前山小と変わらないように感じる。
- ・洋式のトイレを増やしてほしい。
- ・手洗い場が各教室の前にあれば良いと感じた。
- ・竹田小は前山小より古く感じる。
- ・グラウンドが道路に面しているため、ボールが道に出るとき危険である。
- ・統合を機会に校舎の改修をしてほしい。

○前山小学校について

- ・受付（昇降口）が広い。
- ・グラウンドが竹田小学校より小さい。
- ・エレベーターがあることに驚いた。
- ・教室がフラットで、外部の人が簡単に入れるのは防犯面で心配。
- ・前山小は自然に囲まれているのがいい。竹田小に統合となるとこのように自然と触れ合う機会はあるのか。

○その他

- ・前山小から竹田小への通学がバスになる場合、体力低下が心配である。
- ・1クラスの人数が増えることで先生の目が行き届くか心配である。
- ・アフタースクールはどうなるのか。
- ・家庭数で統合の場所を決定したらいいのではないか。

《統合の場所について》

- ・見学会の感想等を聞くと、竹田小に統合するというイメージの人が多いいのではないか。
- ・前山小のほうが自然が多いという意見もあったが、都会と比べたり広い視点で見ると大

きな違いはないように思う。

- ・前山小で4人のクラスになる年代があることを懸念している。早く統合を決めるべきではないか。
- ・決め手になるようなものがないので踏ん切りがつかない。数値的なものを出して、ある程度目安とするのが一番早いと思う。
- ・住民投票のような形で決めるのも可能なのか。今まではどうだったのか。
→市内の過去の例をあげると、住民投票のような決め方はなかった。(事務局)
→住民の方は委員の我々に判断を託しているという側面もあると思う。
- ・前山の4人しかない年代の子どもがいるので、個人的には早く統合をして欲しい。
- ・統合検討委員会ของときのように無記名での投票を実施してみてもどうか。

⇒当日の会議の場で投票を行うことについて**多数決を実施し、賛成多数で統合の場所について無記名投票を実施することが決定**

《統合場所に関する投票結果について》

○竹田小学校：14票 対 前山小学校：2票で統合の場所は竹田小学校で決定した。

※開票立会者：青木修委員、余田義信委員

《統合の時期について》

- ・統合をする場合は設備の改修は統合までにどこまでしてもらえるのか。
- ・アフタースクールの在り方の検討も必要である。
- ・施設整備が行われないと統合は行えないという認識でいいか。
→常識の範囲内で実施はしてほしいと考えている。
→開校までにできることと、開校後に順次整備をしていくことをそれぞれ整理して今後は進めていきたい。(事務局)
→大規模改修は市内で順次実施しているという状況である。なお、トイレについては今年度に洋式化する工事を予定している。(事務局)
- ・小中一貫教育との兼ね合いは今後どうなっていくのか。
→小中一貫教育については、市島地域で1校となることを想定してのものであったが、今回の統合はこども園の枠組みで段階的な統合を実施しているため、その中では小中一貫校はあまり想定されていないと考えている。(事務局)
→5校が1校になる時期によって校舎の改修の内容も変わってくるので気になっている。
- ・統合に関する諸条件はいろいろと出てくるとは思うが、何を一番大切にするかをしっかり考える必要があると思う。また、統合時期を決めたのに、例えば校名が決まっていなくて後ろ倒しになったというような事態となれば児童が混乱するため、時期を決定する場合はある程度覚悟を持って決めないといけないと思う。

⇒**統合の時期について令和6年度にすることについて挙手による多数決をとり、賛成多数で令和6年度に統合をすることが決定**した。

- ・令和6年度までに校名・校歌・校章を決めることはスケジュール的に可能なのか。
→可能である。次回以降に具体的なスケジュールを提案する予定である。(事務局)

《令和3年度委員の会議の参加について》

令和3年度委員で交代後も引き続き協議に参加いただいていた委員について、統合の場所と時期について部会での結論を出すことができたため、今回の地域部会をもって会議への参加を終了することに決定。

2 その他

- ・次回以降日程 ○令和4年6月24日（金）19時30分～
ライフピアいちじま ※全体会と併せて開催予定

○令和4年7月8日（金）19時30分～
ライフピアいちじま